50～86インチ対応ディスプレイスタンド(高耐荷重)(100-PL029シリーズ)組立説明書

Ver1.1

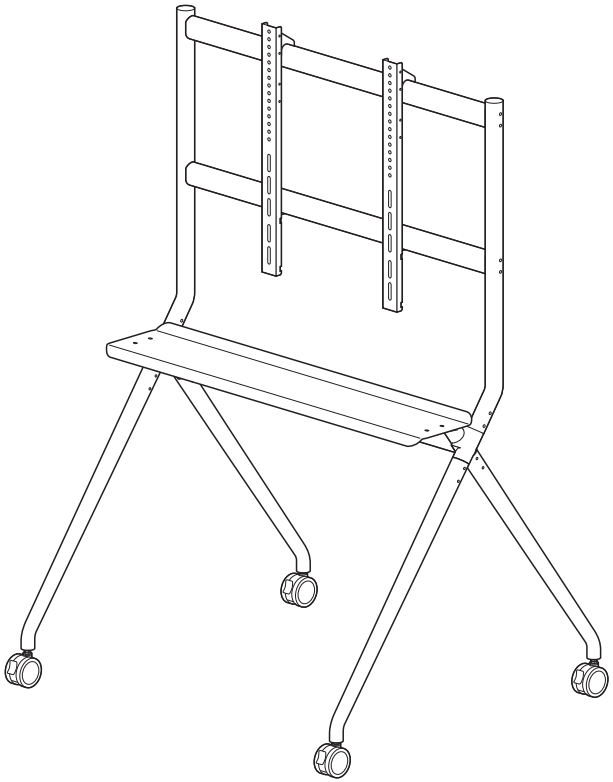
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
この製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててくご使用ださい。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・・・プラスドライバー、手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図



組立時のご注意

※本製品は非常に大きな部品や重い部品を含みます。周囲の環境に十分ご注意の上、作業は必ず大人二人以上で行ってください。

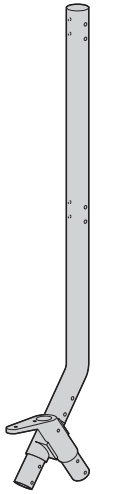
※ケガなどを防ぐために必ず手袋を着用してください。

※ボルトはプラスドライバーや六角レンチを使い、しっかりと取付けてください。

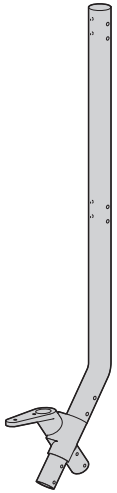
※ブラケットなど左右に取付ける部品は左右の位置・高さが合うように取付けてください。

組立て部品

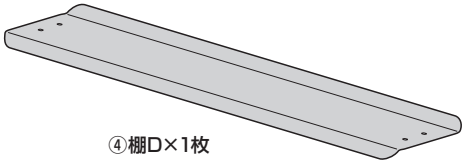
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-PL029など)と下記の部品番号(①～㉗)と部品名(ハンガーHなど)をお知らせください。



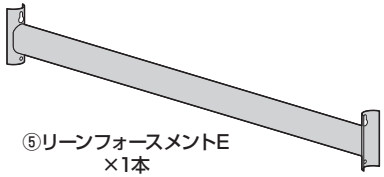
①サイドフレーム(左)A ×1本



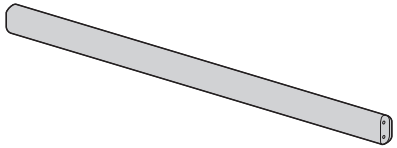
②サイドフレーム(右)B ×1本



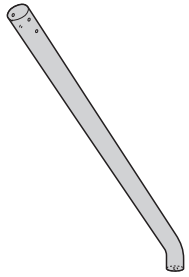
④棚D×1枚



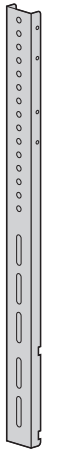
⑤リーンフォースメントE ×1本



⑥ディスプレイバーF ×2本



③レッグフレームC ×4本



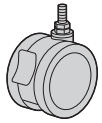
⑦ディスプレイブラケットG ×2本



⑧ハンガーH×4枚



⑨ストッパーI×2個

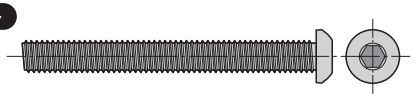


⑩キャスターJ×4個

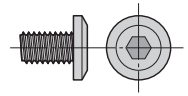


⑪ケーブルタイK×3本

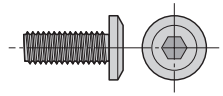
使用ボルトセット



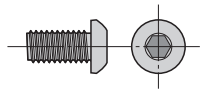
⑫ボルトL(M6×55)×8本



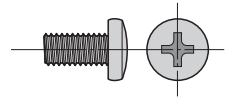
⑬ボルトM(M6×10)×4本



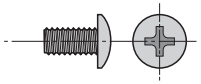
⑭ボルトN(M6×16)×4本



⑮ボルトO(M6×12)×14本



⑯ボルトP(M6×12)×2本



⑰ボルトQ(M5×10)×8本

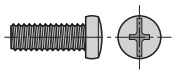


⑱六角レンチR(4mm)×1本

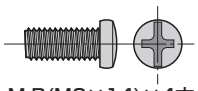


⑲スパナS×1本

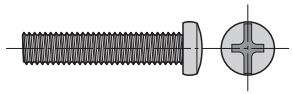
ディスプレイ取付け用ボルトセット



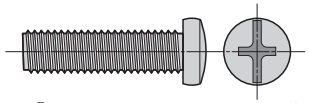
⑳ボルトM-A(M5×14)×4本



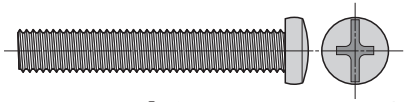
㉑ボルトM-B(M6×14)×4本



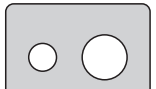
㉒ボルトM-C(M6×30)×4本



㉓ボルトM-D〔M8×30)×4本



㉔ボルトM-E(M8×50)×4本



㉕ワッシャーM-F ×4個



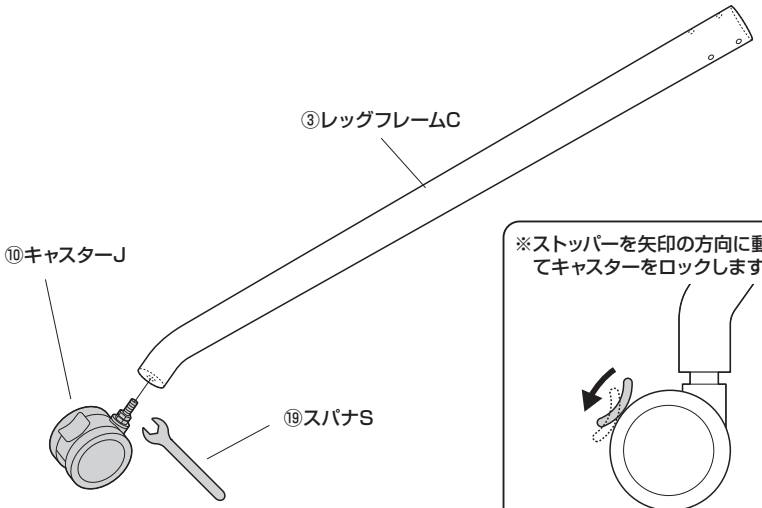
㉖スペーサー小M-G ×8個



㉗スペーサー大M-H ×8個

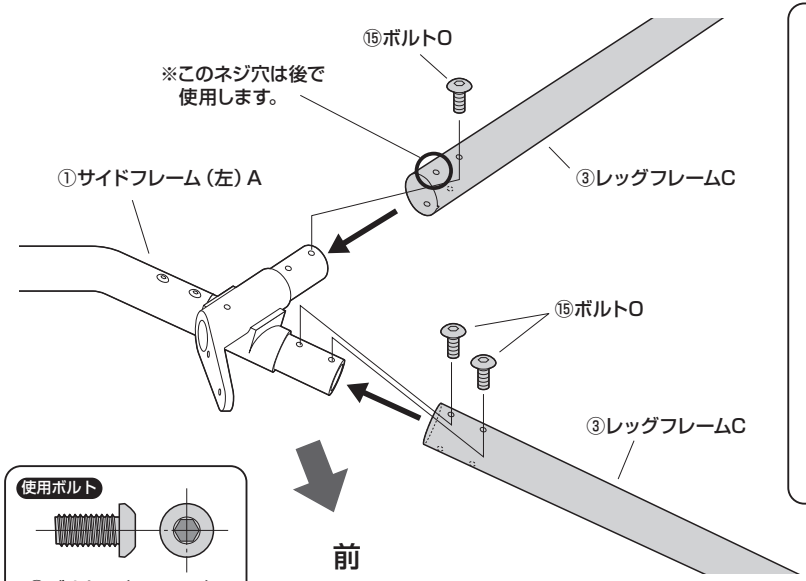
① レッグフレームにキャスターを取付けます。

※スパナで締付けます。



※ストッパーを矢印の方向に動かしてキャスターをロックします。

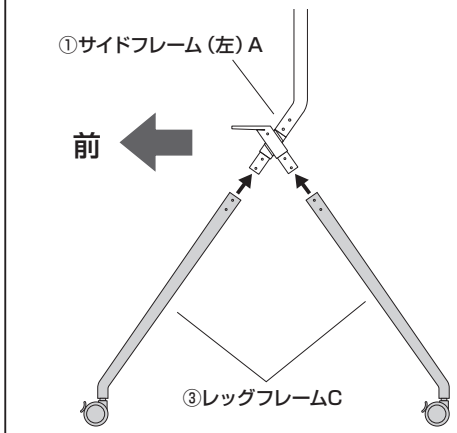
② サイドフレーム（左）にレッグフレームを取付けます。



使用ボルト

⑮ボルトO〔M6×12〕

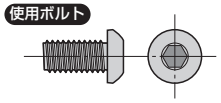
※レッグフレームは下図の向きで差込みます。



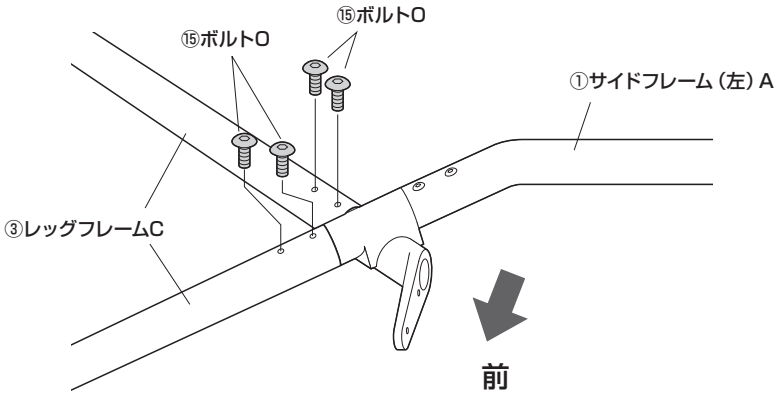
③ サイドフレーム（左）にレッグフレームを取付けます。（続き）

※サイドフレームとレッグフレームをひっくり返してボルトLで留めます。

使用ボルト

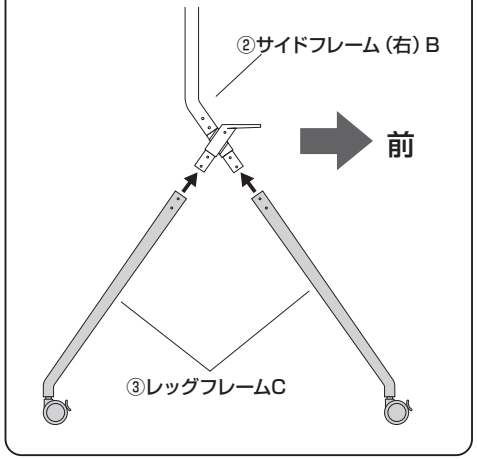


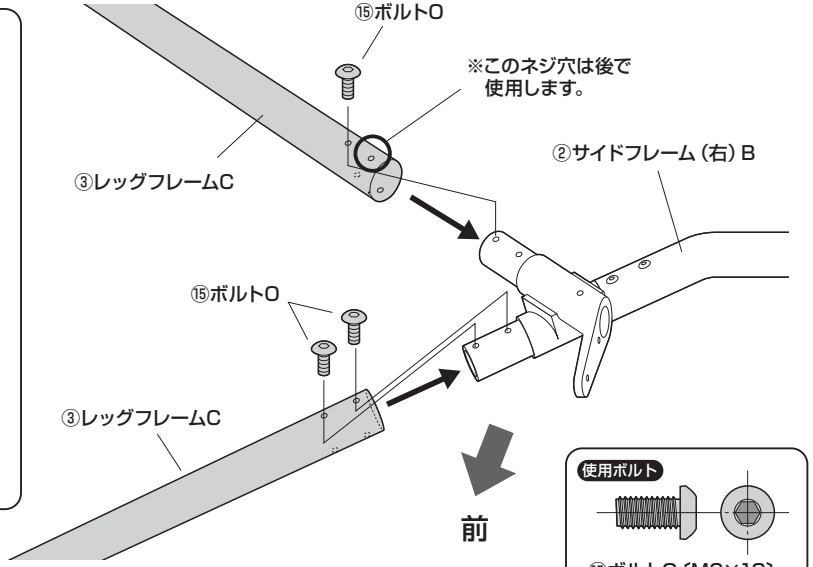
⑮ボルトO〔M6×12〕



④ サイドフレーム（右）にレッグフレームを取付けます。

※レッグフレームは下図の向きで差込みます。





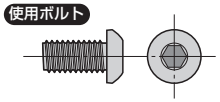
使用ボルト

⑮ボルトO〔M6×12〕

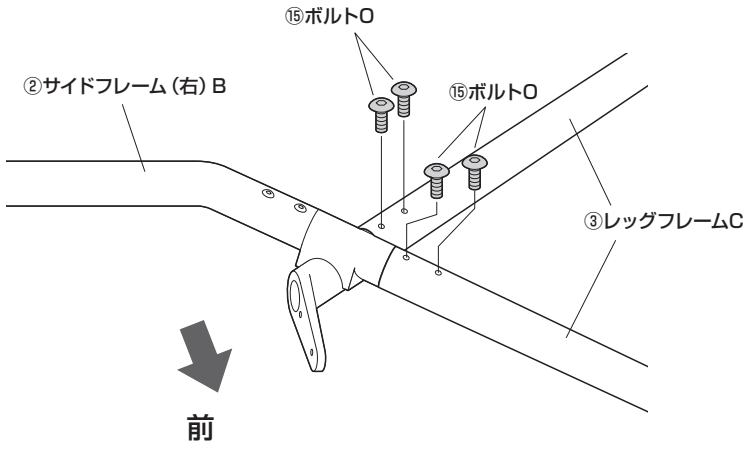
5 サイドフレーム（右）にレッグフレームを取付けます。（続き）

※サイドフレームとレッグフレームをひっくり返してボルトLで留めます。

使用ボルト

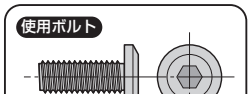


⑮ボルトO〔M6×12〕

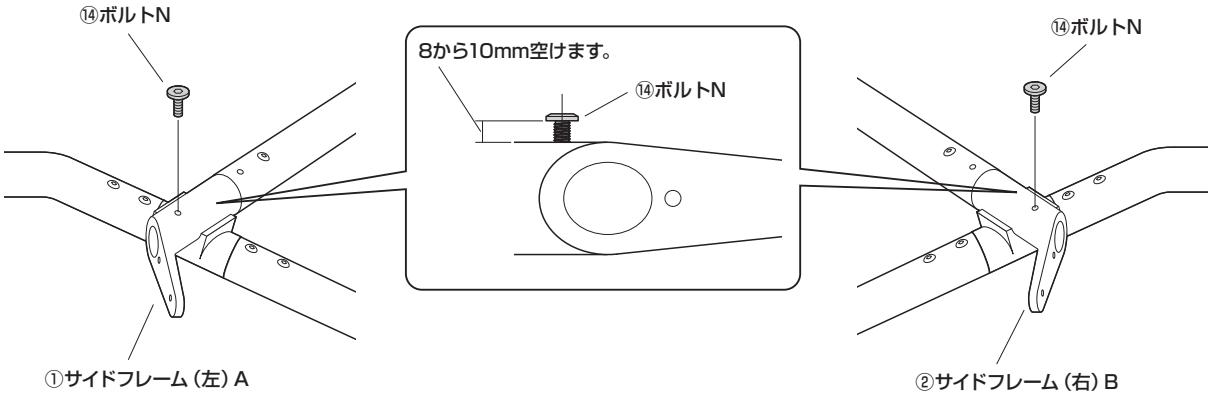


6 サイドフレームにボルトNを取付けます。

使用ボルト

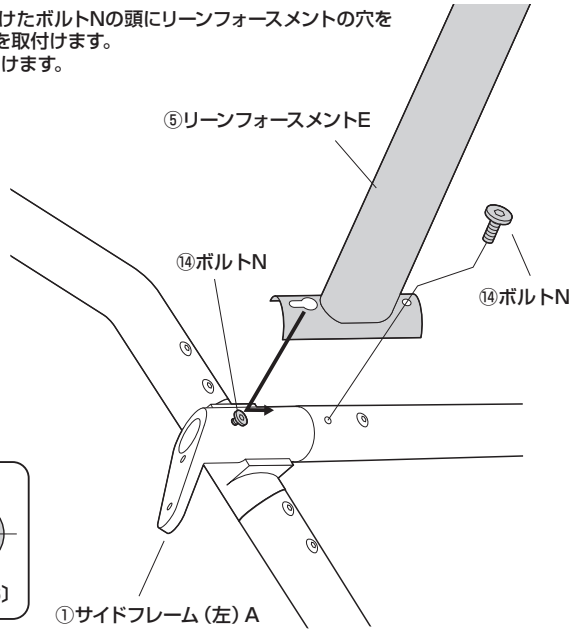


⑭ボルトN〔M6×16〕

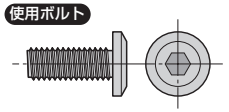


7 サイドフレーム（左）にリーンフォースメントを取付けます。

※サイドフレームに取付けたボルトNの頭にリーンフォースメントの穴を引っ掛けて、ボルトNを取付けます。
※ボルトNは緩めに取付けます。



使用ボルト

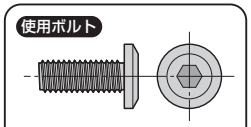


⑭ボルトN〔M6×16〕

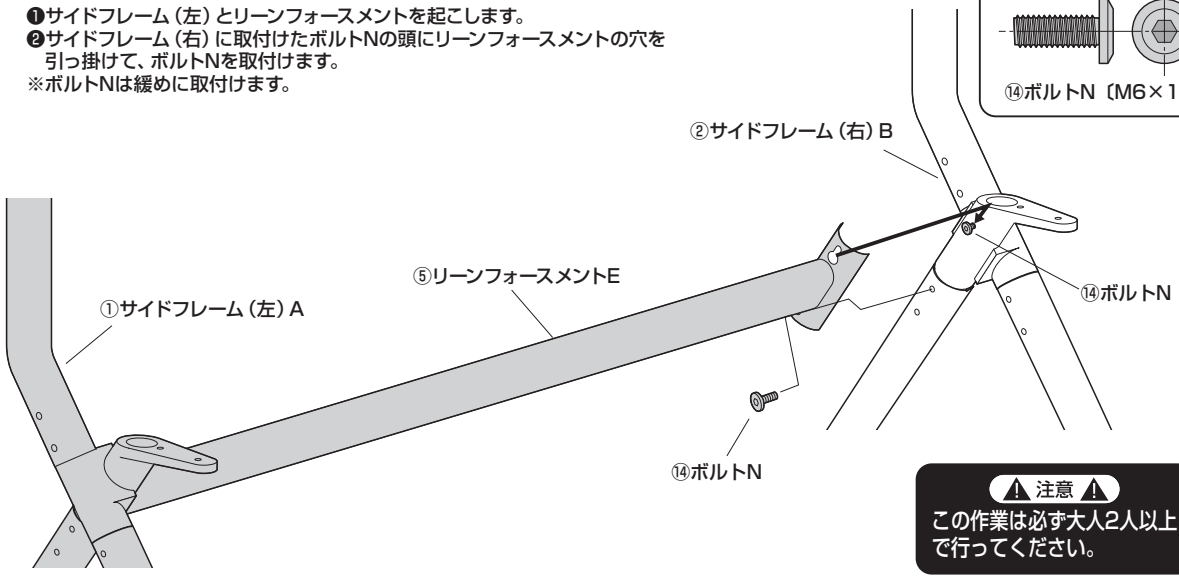
8 サイドフレーム（右）にリーンフォースメントを取付けます。

❶サイドフレーム（左）とリーンフォースメントを起こします。
❷サイドフレーム（右）に取付けたボルトNの頭にリーンフォースメントの穴を引っ掛けて、ボルトNを取付けます。
※ボルトNは緩めに取付けます。

使用ボルト

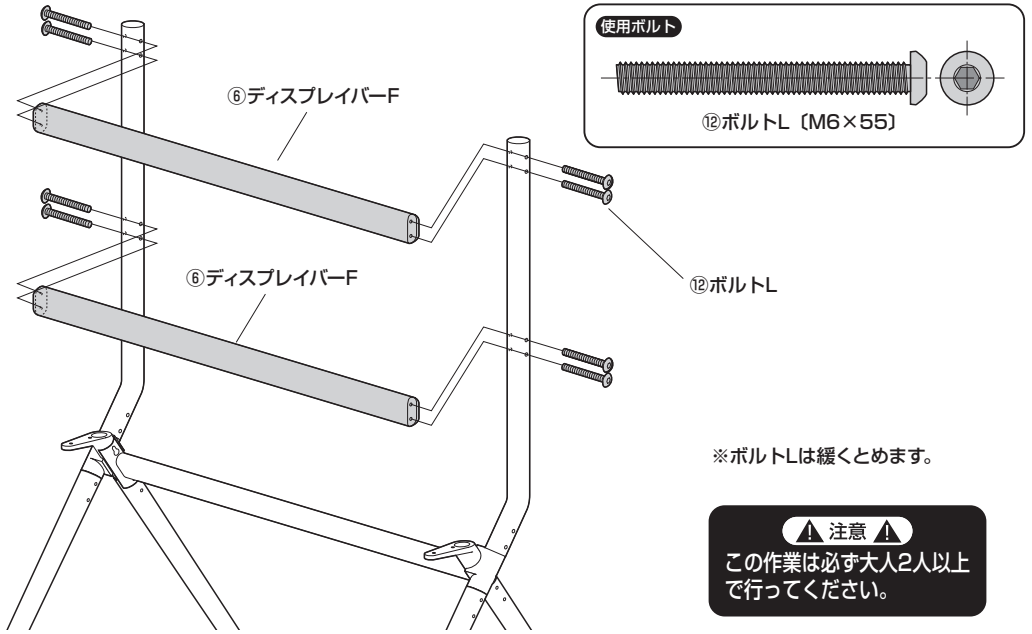


⑭ボルトN〔M6×16〕



⚠ 注意 ⚠
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

9 サイドフレームにディスプレイバーを取付けます。



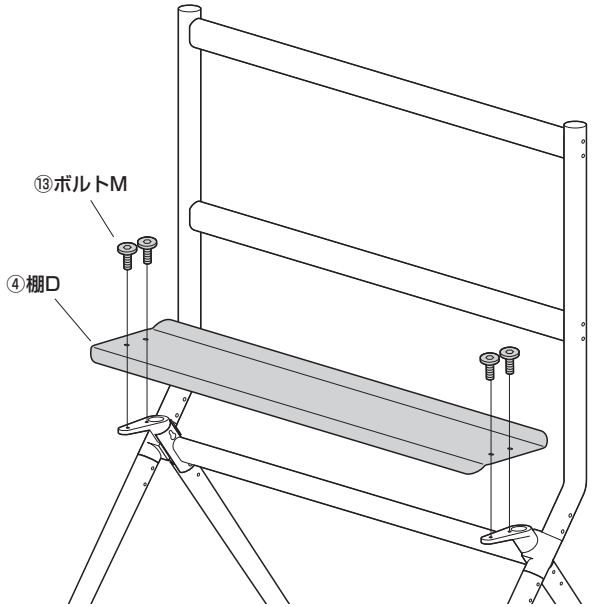
使用ボルト

⑫ボルトL〔M6×55〕

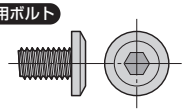
※ボルトLは緩くとめます。

⚠ 注意 ⚠
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

10 サイドフレームに棚を取付けます。



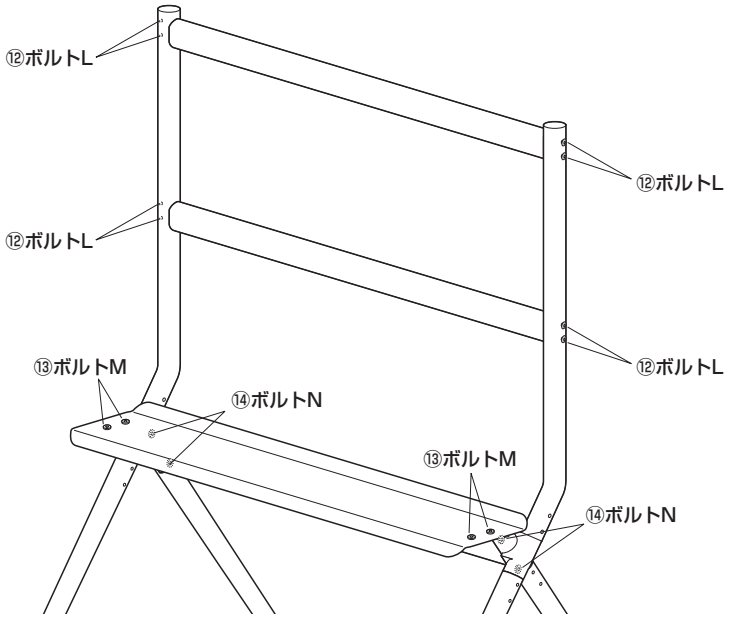
使用ボルト



⑬ボルトM〔M6×10〕

※ボルトMは緩くとめます。

11 ボルトL、ボルトM、ボルトNを最後まで締めます。

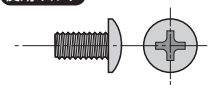


12 ディスプレイブラケットにハンガーを取付けます。

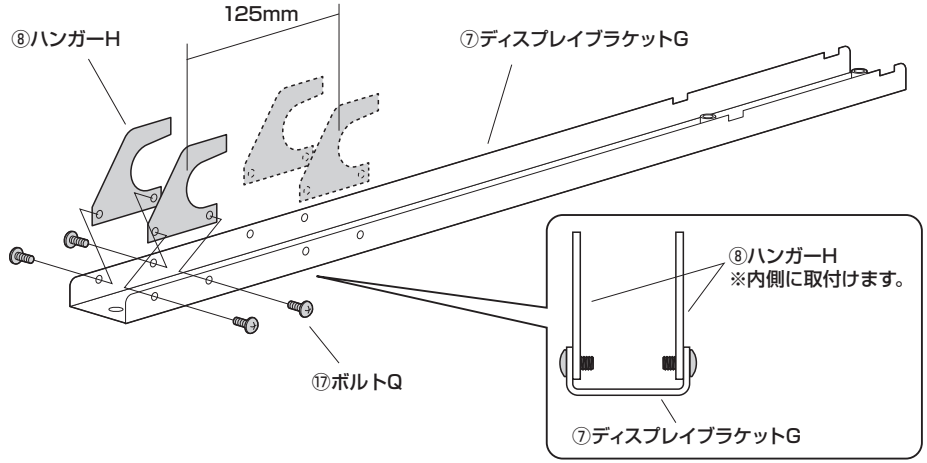
※ハンガーの取付け位置は2ヶ所選択できます。

※同様にして2組つくります。

使用ボルト



⑰ボルトQ〔M5×10〕



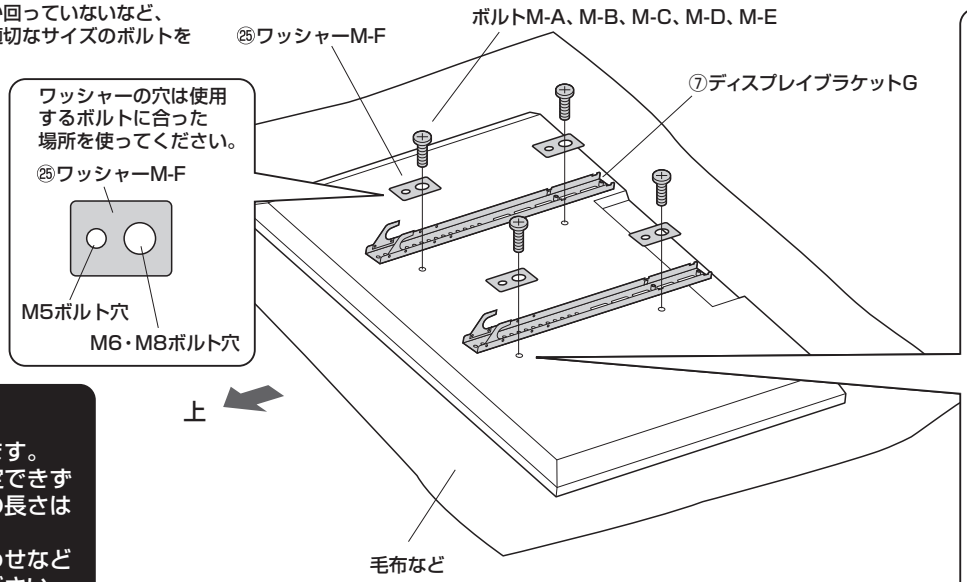
13 ディスプレイ裏面にディスプレイブラケットを取付けます。

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

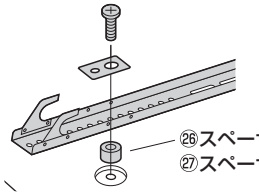
⚠ 注意 ⚠
毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。

⚠ 注意 ⚠
テレビに付属しているスタンド類は取外してください。
スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

⚠ 注意 ⚠
ボルトが長すぎるとテレビを破損する場合があります。
また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各テレビによって異なります。
必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。



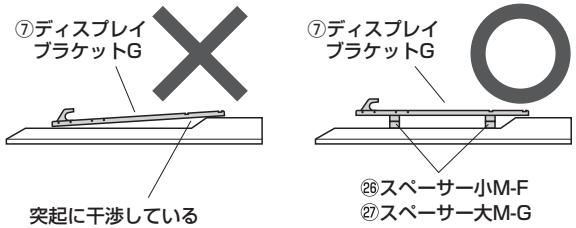
ボルト穴部分にくぼみがある場合



※スペーサーを使用してください。

※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。

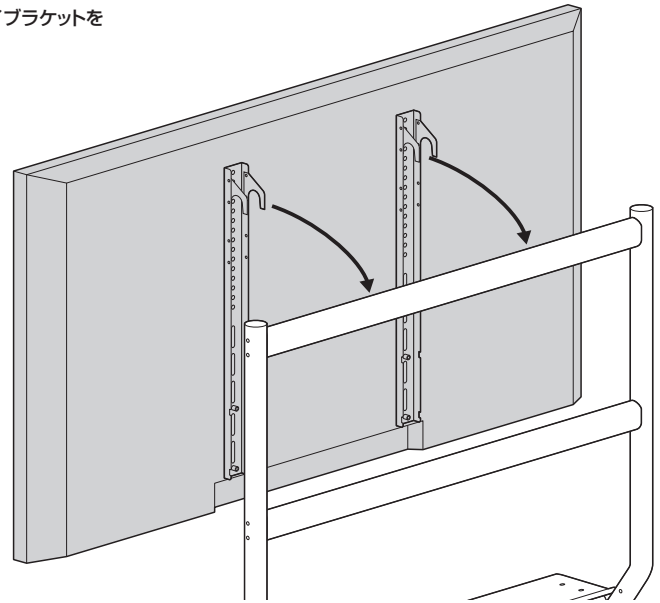
ディスプレイの突起とデスプレイブラケットが干渉する場合



※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。

14 ディスプレイバーにディスプレイを取付けます。

❶ディスプレイバーにデスプレイブラケットを引っ掛けます。

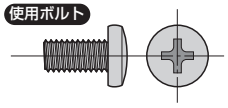


⚠ 注意 ⚠
指などをはさまないように十分ご注意ください。

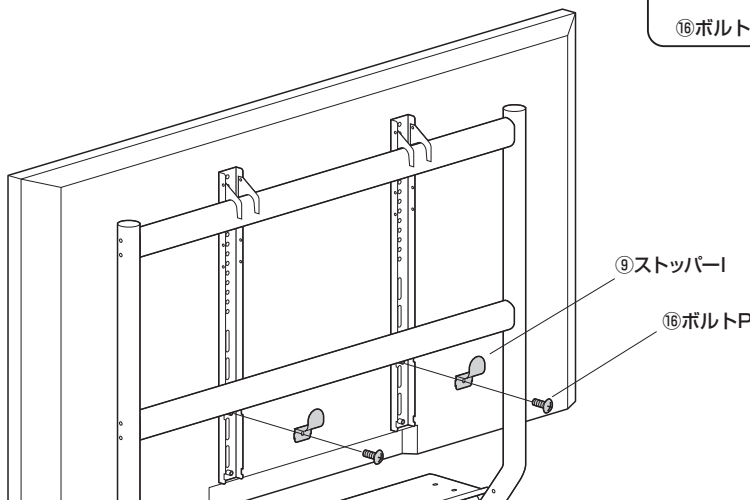
⚠ 注意 ⚠
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

❷ディスプレイブラケットにストッパーを取付けて固定します。

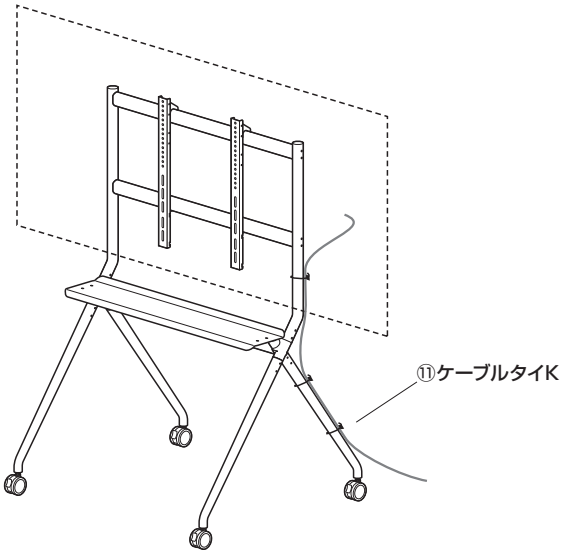
使用ボルト



⑯ボルトP〔M6×12〕

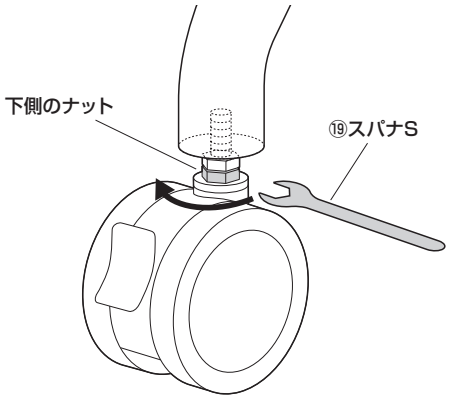


15 ケーブルを固定して完成です。

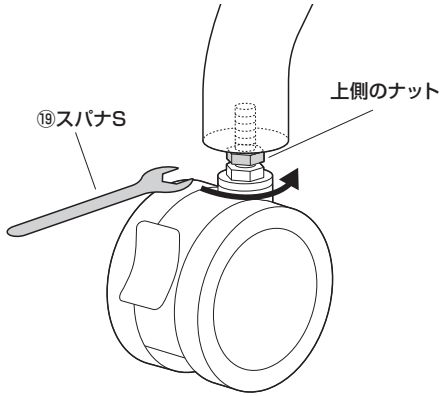


キャスターの高さ調節方法

❶接地していないキャスターの下側のナットを
矢印の方向に回して、キャスターを接地させます。



❷上側のナットを矢印の方向に回して締付けて
固定します。



安全の為に注意していただく点

- ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
- 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- 耐荷重を超えるディスプレイは取付けないでください。
- 室温の元で操作してください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。

製品に関する
お問い合わせ
CG/BB/TKDaC

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や
製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は
右記までお気軽にご相談下さい。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381